

文京区補助金等チェックシート（実績検証用）

所属 子ども家庭部子育て支援課子育て支援係
 問合せ先 03 - 5803 - 1353

1 補助金の名称等

3年度調査

補助金の名称	子ども宅食プロジェクト補助金								
根拠規定等	子ども宅食プロジェクト補助金交付要綱								
創設年月	平成	29	年	7	月	経過年数 〔自動計算〕	3年	終了予定年月	
見直し年月			年		月	経過年数 〔自動計算〕			
見直しの内容									
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	計画事業番号			
	5 民生費	4 児童福祉費	5 児童福祉事業費	18 子ども宅食プロジェクト	1 子ども宅食プロジェクト事業	31			
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給								

2 補助金の概要

補助目的	経済状況が食生活に影響するリスクがある家庭の子どもに対し、企業等から提供をもらった食品等を家庭に配送するとともに、配送をきっかけに子どもとその家族に必要な支援につなげ、地域や社会からの孤立を防ぐことを目的とする。					
補助事業等の内容	事業は子ども宅食プロジェクトコンソーシアム(共同体)として、文京区を含む各団体がそれぞれの強みを活かす方法で事業を運営し、ふるさと納税を活用したガバメントクラウドファンディングによる寄附の募集から、食品協力企業の開拓、食品の配送、配送をきっかけとした必要な支援への結びつけまでを分担して実施している。					
補助対象経費の内容	子ども宅食プロジェクトの実施に要する経費					
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input checked="" type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他					
	[特定の相手方に補助している場合は具体的に記入] 子ども宅食プロジェクトコンソーシアム					
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率〔補助率〕 <input type="checkbox"/> 定額〔補助額〕					
	<input type="checkbox"/> 補助単価〔補助単価 単位〕 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
	[その他の場合は具体的に記入] 当該事業へのふるさと納税による寄附金額を基本とし、事業計画に基づき算出 [定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入]					
公募の状況	非公募					
実績報告書時における 使途の確認方法	<input type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他〔 〕					
補助・単独の状況	<input type="checkbox"/> 区単独 <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)	負担割合	区	国	都	補助対象者
	上乗せの内容・理由	区単独を基本としているが、10/10にて国補助、都補助がある場合は補助金の交付を受けた。				

3 交付実績

(件、千円)

項目	30年度(決算)	元年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
交付(見込み)件数	延べ2,965	延べ4,686	延べ5,049	延べ4,500
決算(予算)額	36,674	46,955	62,453	51,100
国庫支出金	0	0	8,313	0
都支出金	0	10	1,700	0
その他	0	0	0	0
一般財源	36,674	46,945	52,440	51,100
交付実績の特記事項				

4 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	-	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	-	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

5 効果、課題及び今後の方向性

効果	当該補助金により、経済的に困窮する多くの子育て世帯とのつながりを生み出し、食の支援のみならず、他支援に繋げることができた。また、新型コロナウイルス感染症に伴う急を要する支援をいち早く実施した。
課題	当該事業は、クラウドファンディングによるふるさと納税を活用して実現を図り、届ける食品等も企業からの寄附を基本としている。社会貢献として賛同された寄附を原資としていることから、社会の経済状況に大きく左右され、先行きが不透明であることが課題となっている。
今後の方向性	新型コロナウイルス感染症が収束した後は、持続可能性を意識した事業展開を行う。